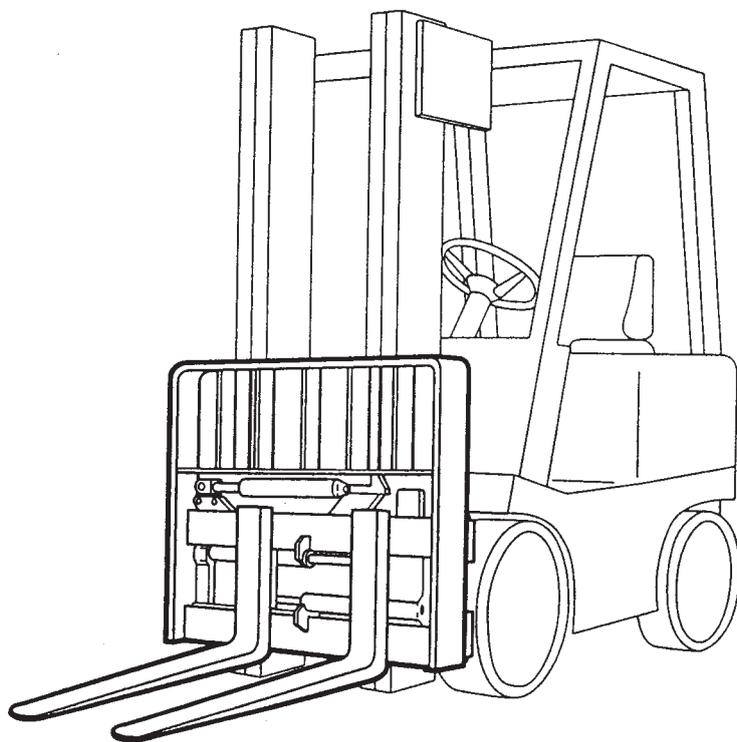




フォークポジショナー 保守点検



カスケード (ジャパン) リミテッド
cascade (Japan) limited

本社 〒661-0978 兵庫県尼崎市久々知西町2-2-23
TEL: 06-6420-9771 (代)
FAX: 06-6420-9777

定期点検項目・・フォークポジショナー

フォークポジショナーの稼動時間毎の定期点検項目は次の通りです。作業内容の詳細についてはサービスマニュアルを、部品番号については該当機種のパーツマニュアルを参照願います

※100時間点検—稼動100時間毎、あるいは何らかの点検・修理の機会には次の点検を実施し必要な場合は修理して下さい

- 各部のネジ類にゆるみや、脱落しているものはないか
- ホースに外表面の傷や摩耗・変形はないか
- 各部の油もれはないか
- 各部取付ピンに異常はないか
- 貼付けの注意・警告ラベルは見やすい状態で残っているか

※500時間点検—稼動500時間毎には、前記100時間点検に加えて次の保守点検及び必要な場合は修理を実施して下さい

- ベアリングへのグリス供給
- 取付フックのボルトの増締め

※1000時間点検—稼動1000時間毎には、前記100、500時間点検に加えて次の保守点検及び必要な場合は修理を実施して下さい

- シリンダーを固定しているピンに凹み、変形、傷等の点検、異常があれば交換
- ◎1000時間点検時、予め次の部品を交換されることを推奨します
- ・サイドシフト上下ベアリング

※2000時間点検—稼動1000時間毎には、前記100、500、1000時間点検に加えて予め次の部品を交換されることを推奨します

- ・ポジショナーシリンダーシール左右
- ・サイドシフトシリンダーシール
- ・フォークキャリッジ部ベアリング
- ・フローディバイダーカートリッジシールキット
- ・各部ホース

日常点検項目・・フォークポジショナー

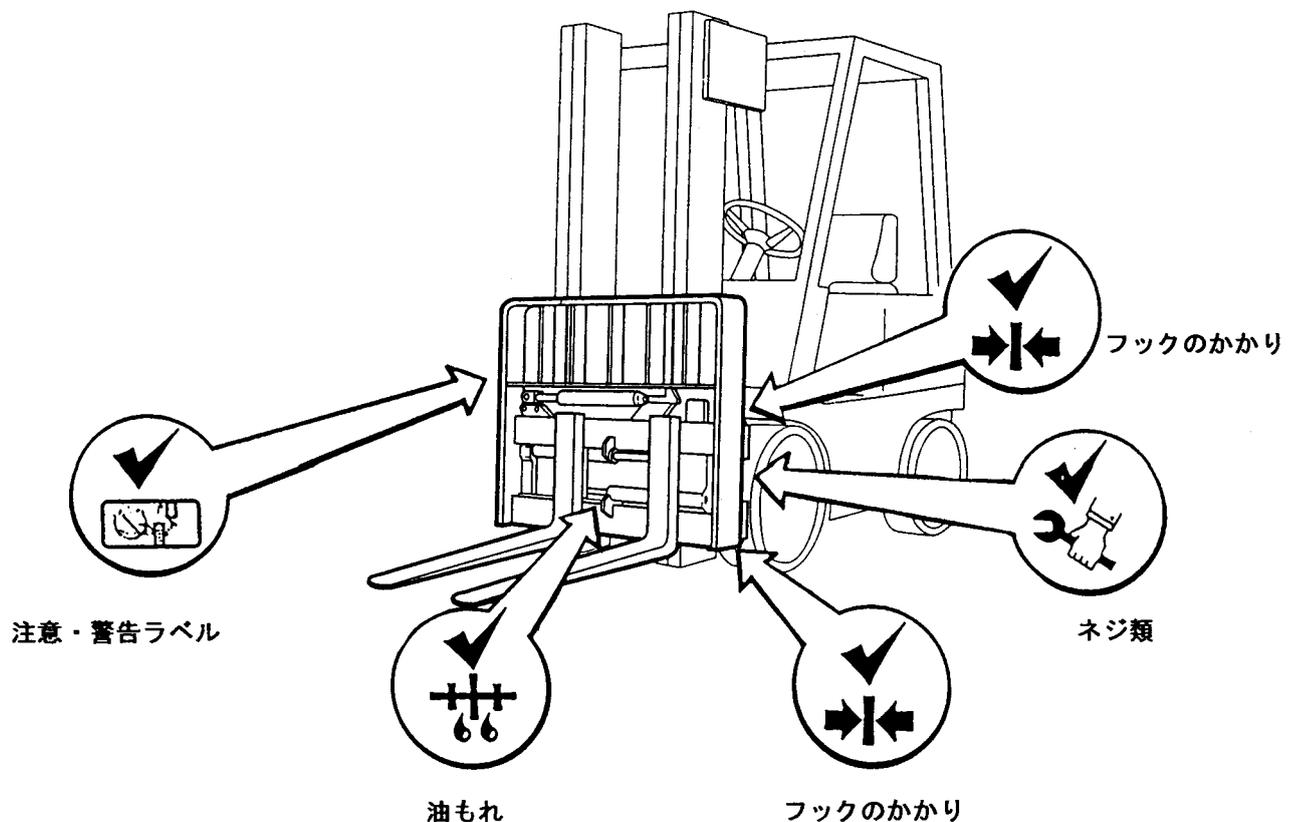
フォークポジショナーを安全に使用し、かつ最高の性能を発揮するために、始業前に次の項目の点検を行って下さい。もし少しでも異常があれば整備・修理が必要です。

※目視点検

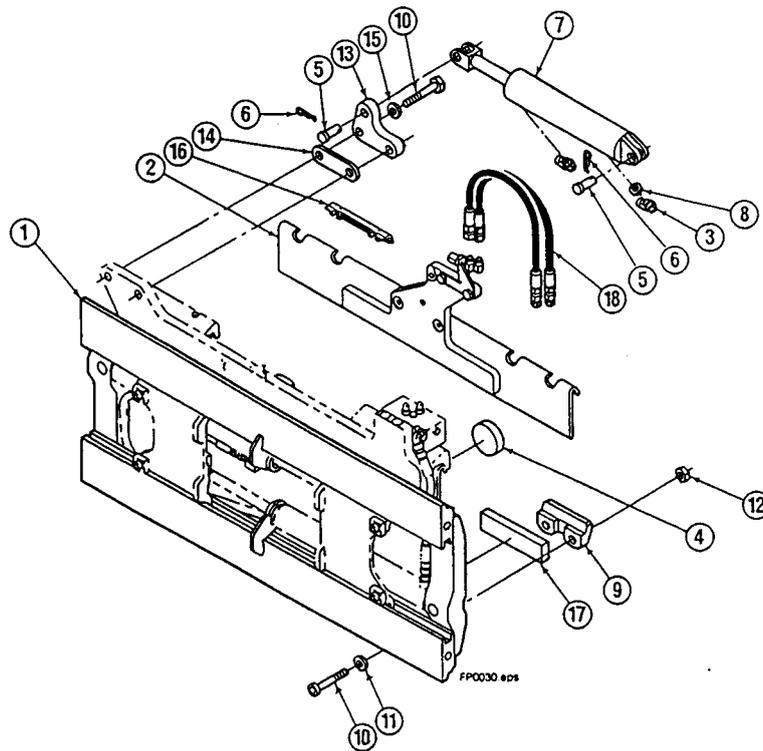
- ホース・継手・シリンダーからの油洩れはないか
- ホースに外表面の傷や摩耗・変形はないか
- フォークポジショナーはフォークリフトのキャリッジに確実に装着されているか
- 各部のネジ類はゆるんでいないか
- 貼付けの注意・警告ラベルは見やすい状態で残っているか

※作動点検

- 無負荷での左右の作動又サイドシフトの作動に円滑さや速度の異常はないか



定期点検--マウンティング



※100時間点検

稼動100時間毎には、日常点検項目に加え次の保守点検を行って下さい

1. 各部のボルト類にゆるみや、紛失しているものはないか
2. ⑫ナットのゆるみや、なくなっていないか
3. ⑤ピンの抜けや、変形等はないか
4. ⑨フックとフォークバーの隙間が大きくなっていないか (3mm以下)

※500時間点検

稼動500時間毎には、前記100時間点検に加えて次の保守点検を行って下さい

1. 各部の⑩ボルトの増締め
2. ③継手の増締め
3. ⑱ホースの増締め
4. ⑯⑰ベアリングへのグリス供給

※1000時間点検

稼動1000時間毎には、前記100、500時間点検に加えて次の保守点検を行って下さい

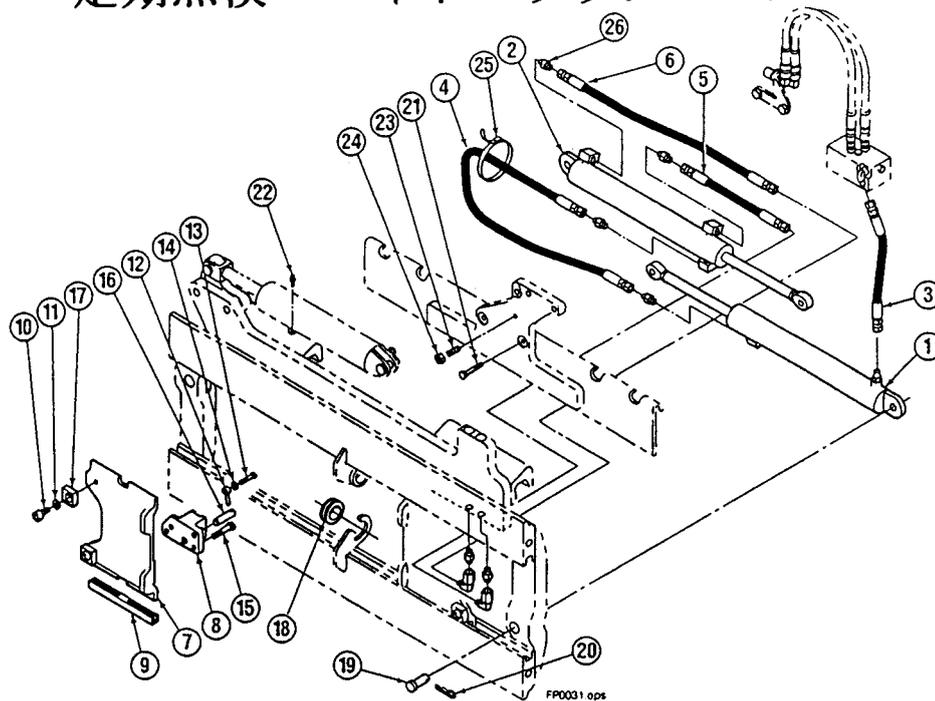
1. 各部の⑤ピンを外し、凹み、変形、傷等の点検、異常があれば交換
◎1000時間点検時、予め次の部品を交換されることを推奨します
・⑯⑰ベアリング

※2000時間点検

稼動2000時間毎には、前記100、500、1000時間点検に加えて予め次の部品を交換されることを推奨します

- ・⑦サイドシフトシリンダーシール
- ・⑱ホース

定期点検—ハイドロリック&フォーク



※100時間点検

稼動100時間毎には、日常点検項目に加え次の保守点検を行って下さい

1. ⑩⑬⑮他各部のボルト類にゆるみや、紛失しているものはないか
2. ⑯⑱ピンの抜けや、変形等はないか

※500時間点検

稼動500時間毎には、前記100時間点検に加えて次の保守点検を行って下さい

1. 各部の⑩⑬⑮他ボルトの増締め
2. 継手の増締め
3. ③④⑥ホースの増締め
4. ⑨ベアリングへのグリス供給

※1000時間点検

稼動1000時間毎には、前記100、500時間点検に加えて次の保守点検を行って下さい

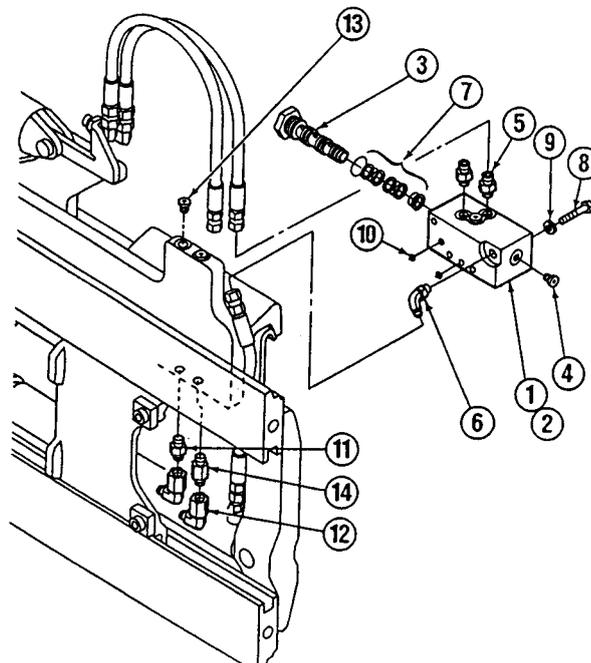
1. 各部の⑯⑱ピンを外し、凹み、変形、傷等の点検、異常があれば交換

※2000時間点検

稼動2000時間毎には、前記100、500、1000時間点検に加えて予め次の部品を交換されることを推奨します

- ・①②シリンダーシール
- ・③④⑥ホース

定期点検—バルブグループ



※100時間点検

稼動100時間毎には、日常点検項目に加え次の保守点検を行って下さい

1. ⑧ボルト類にゆるみや、紛失していないか
2. ③フローディバイダーカートリッジバルブの緩みはないか
3. ④⑤⑥⑪⑫⑬⑭継手の緩みはないか

※500時間点検

稼動500時間毎には、前記100時間点検に加えて次の保守点検を行って下さい

1. ⑧ボルトの増締め
2. ③フローディバイダーカートリッジバルブの増締め
3. ④⑤⑥⑪⑫⑬⑭継手の増締め

※1000時間点検

稼動1000時間毎には、前記100、500時間点検に加えて次の保守点検を行って下さい

1. ③フローディバイダーカートリッジバルブを外し異物混入点検

※2000時間点検

稼動2000時間毎には、前記100、500、1000時間点検に加えて予め次の部品を交換されることを推奨します

- ・⑦シールキット
- ・④⑤⑪⑬継手の O-リングと⑩の O-リング